

第2期まち・ひと・しごと創生大分県総合戦略

## 3つの基本目標

- I. 人を大事にし、人を育てる
- II. 仕事をつくり、仕事を呼ぶ
- III. 基盤を整え、地域を活性化する

# 1. 人を大事にし、人を育てる

## 1. 3つの日本一の実現

### ①子育て満足度日本一

若者の出会い・結婚に向けた支援、保育料の軽減や子ども医療費の助成、病児保育の充実など総合的に支援

- ・出会いサポートセンター(H30.6開設)  
(R4.12末:会員数 1,460人 成婚数144組)
- ・病児保育の充実  
県内30施設(17市町村)



出会い応援体制の充実



病児保育施設

### ②健康寿命日本一

・健康寿命(R3公表 R1調査)  
男性73.72歳(全国1位 前回36位)  
女性76.60歳(全国4位 前回12位)

- ・高齢者の生きがいづくり  
通いの場参加率日本一(8年連続)  
R2 13.5%(全国5.2%)



通いの場の参加



健康経営事業所の取組

### ③障がい者雇用率日本一

・障がい者雇用率2.61% 全国7位(R4)  
雇用率は2年連続で上昇。雇用者数(2,946人)  
も4年連続で増加し、いずれもR4は過去最高

- ・さくらの杜高等支援学校(R4.4開校)  
県内初、知的障がいのある生徒対象の  
高等部のみでの支援学校



さくらの杜高等支援学校



障がい者の就労支援

## 2. 「教育県大分」の創造

### ・全国学力・学習状況調査(R4)

小6 全国10位台前半 (九州トップレベル)  
中3 全国10位台後半 (九州トップレベル)



体験型子ども科学館「O-Labo」

### ・全国体力・運動能力、運動習慣等調査(R4)

小5 男 全国2位 (九州1位)  
女 全国3位 (九州1位)  
中2 男 全国5位 (九州1位)  
女 全国7位 (九州1位)



1校1実践の取組



次世代プログラマー発掘事業

### ・STEAM教育

R2～先端技術活用人材の発掘・育成として次世代プログラマー発掘事業開始  
(R3開催の全国プログラミングコンテストにて県内小学生がグランプリ)

## 3. 女性の活躍推進

女性が働きやすく活躍できる社会の実現に向け、職場や家庭の意識変革や、女性のキャリア形成等の取組を支援

### ・女性活躍推進宣言企業:274社

様々な分野で女性の登用や働きやすい職場環境づくりに積極的な取組を行っている企業を支援

### ・「内閣府女性チャレンジ賞」大分県から5年連続受賞

R2年:農業分野で女性が活躍するウーマンメイク  
R4年:不登校児等の学習支援を行う佐伯和可子氏



大分県建設産業  
女性活躍推進事業  
(BLOCKS)



農業の未来をつくる  
女性活躍経営体100選 認定  
ウーマンメイク(株)(国東市)



R4内閣府  
女性のチャレンジ賞 受賞  
佐伯 和可子氏

# II. 仕事をつくり、仕事を呼ぶ

## 1. 農林水産業における構造改革

・マーケットインの商品(もの)づくり  
 農 業 短期集中県域支援品目(4品目)を定め、生産・出荷体制を重点支援  
 (産出額 R1:1,195億円→R2:1,208億円→R3:1,228億円 2年連続の増加)

林 業 効率的な素材生産と木材加工体制の整備推進  
 (R3年の素材生産量はR6目標160万m<sup>3</sup>に肉薄する159万m<sup>3</sup>)

水産業 かぼす養殖魚などブランド化の推進、生産拡大  
 (養殖ブリ(生産量全国2位)、養殖ヒラメ(生産量全国1位))

・担い手の確保・育成  
 就農学校、林業アカデミー、漁業学校等の設置による研修制度の充実  
 R3 農林水産業の新規就業者数 469人(農業280人、林業113人、水産76人)  
 ※H16以降最多、6年連続の増

### 短期集中県域支援品目



「白ねぎ、こねぎ」



「ピーマン」



「高糖度かんしょ」



「ベリーーツ」



県産木材を利用した「県立武道スポーツセンター」



かぼすブリ

## 2. 創業支援・企業誘致

①創業支援  
 ・創業支援件数 R3 560件  
 創業者に占める女性比率33.9%(過去最高)  
 ・経営革新計画承認件数 R3 120件(過去最高)  
 累計(H11~R3) 1,495件

②企業誘致 R3 68件(過去最多)  
 累計(H15~R3)  
 企業誘致件数 587件  
 雇用者数 22,347人  
 設備投資額 1兆852億円



おおいたスタートアップウーマンワード



T&S IT FARM  
 (県内進出企業が開設した  
 IT技術者の教育機関)

## 3. 先端技術への挑戦

・ドローンの活用  
 ドローン物流の実用化に向け、過疎地域や災害時の物流確保など 地域の課題の解決を図る  
 ドローン産業の拠点化に向けた取組を推進  
 (機体認証制度でのドローンアナライザー活用)

・アバターの活用  
 アバターを活用し、臨場感のある社会見学や  
 ショッピング体験を提供  
 県内中小企業によるアバターの量産化



ドローンアナライザー



キャンプ素材をドローンで配達



アバターを用いた遠隔社会見学



アバターを用いた葬祭サービスの実証

## 4. 宇宙産業への挑戦

大分空港の宇宙港化を通じ、アジアにおける宇宙ビジネスの中核拠点をを目指す

・米国企業とのパートナーシップ協定  
 R2.4 Virgin Orbit社との提携発表  
 大分空港から水平型人工衛星の打上げを目指す  
 R4.2 米国Sierra Space社、兼松(株)との提携発表(R4.12 日本航空(株)参画)  
 宇宙往還機の着陸拠点をを目指す

・宇宙ビジネスの創出  
 県内企業等による衛星データの活用促進、宇宙ビジネス人材の育成



人工衛星打上航空機  
 Cosmic Girl



宇宙往還機  
 Dream Chaser



宇宙港を目指す  
 大分空港

# III. 基盤を整え、地域を活性化する

## 1. 広域交通網など地域間競争の基盤整備

- 九州の東の玄関口としての拠点化
  - 大分空港海上アクセスとして国内唯一となるホバークラフトを導入  
ターミナルの着工(大分市 R4.10月、国東市 R5.1月)・R5年度中運航開始予定
  - 大分港におけるRORO船の利用拡大  
大分発RORO船シャーシ台数は3.9倍に増加(H27→R3)
- 広域交通ネットワークの整備推進
  - 中九州横断道路 県内延長60kmのうち「犬飼～竹田間」約25kmが開通  
・令和4年12月「竹田阿蘇道路着工式」
  - 中津日田道路 延長55kmのうち約23kmが開通



ホバークラフトターミナルと船体デザイン

## 2. 防災など地域の安全性の向上・強靱化の取組

- 近年、大規模な災害が頻発
  - H29.7 九州北部豪雨災害(日田市、中津市など)
  - H29.9 台風18号災害(津久見市、佐伯市など)
  - H30.4 大規模土砂災害(中津市耶馬溪)
  - R2.7 令和2年7月豪雨災害(日田市、由布市など)
- ・県民の命と暮らしを守る県土の強靱化
- ・大規模災害等への即応力の強化
- ・防災・減災のための災害情報活用プラットフォーム(EDiSON)等と連携した防災行政の高度化



玉来ダムの竣工(R4.11)



大分臨海部コンビナートの強靱化

## 3. UIJターンの促進

- ・移住・定住のための環境整備とUIJターンの推進  
移住者数
  - H26 292人 → R3 1,416人(5年連続の1,000人超え)社会増減
  - R4 1,393人の社会増 (15年ぶりの転入超過)
- ・若者のUIJターン就職の促進  
拠点施設「dot.(ドット)」(R2開設)
  - R4.10月までの総来客者数は64,228人 (1日平均87人)



UIJターン拠点施設「dot.」(ドット)



移住者交流会の開催